

東日本ユニオン よこはま

J R 東日本労働組合
横 浜 地 方 本 部
発行者/小清水和彦

「京浜東北・根岸線ワンマン運転について」の提案を受ける！

9月24日、「京浜東北・根岸線ワンマン運転について」の提案を受けました。

会社は、グループ経営ビジョン「勇翔 2034」に基づき、「安全」を経営のトッププライオリティとして位置づけ、鉄道を中心としたモビリティと生活のソリューションの二軸における持続的な成長を実現していく。今後、更なる生産年齢人口の減少やライフスタイル等の社会環境の急激な変化、技術革新の進展等に対応し、将来にわたりお客さまに安全かつ安定的輸送サービスを提供するため、ワンマン運転を実施するとしています。提案された内容は以下のとおりです。

1. 実施線区・区間
京浜東北・根岸線 大宮～南浦和間 蒲田～大船間
2. 実施箇所
桜木町統括センター
3. 対象車両
E233系 1000代 10両編成（さいたま車両センター所属）
4. 実施内容
 - (1) ドア扱いは、車載ホームモニタシステム（無線伝送式）を使用しお客さまの乗降状態を確認後、ワンマンドアスイッチ（タッチパネル式）を操作する。
 - (2) お客さまへの案内放送は自動放送装置により行う。必要により運転士が車内放送マイクで案内放送を行う。
 - (3) 非常通報装置が扱われ運転士が通話対応できない場合に、お客さまが指令室と連絡を取れる「指令客室間通話機能」と「指令室から列車内への放送機能」を導入する。
5. 実施時期
2027年春
6. スケジュール

時期	2025年度			2026年度				2027年度
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
内容	▼提案		車両改造					
				訓練			実施	

7. その他
 - (1) 具体的な実施日及び箇所体制については別途お知らせする。
 - (2) 必要な周知・教育を実施する。
 - (3) 箇所名は2025年9月時点での名称である。
 - (4) 駅ホームにおける安全確保のために、ホームドアを整備する。
 - (5) 京浜東北線南浦和～蒲田間についても、ワンマン運転の実施に向けて検討を進める。

参考

- (1) 実施箇所については、首都圏本部品川統括センター及び大宮支社浦和統括センターを含む。
- (2) 京浜東北線の南浦和～蒲田間の車掌業務は、首都圏本部品川統括センター及び大宮支社浦和統括センターが担当する。

※提案の POINT

- ・桜木町統括センター乗務ユニットの車掌業務は解消となる。
- ・車載ホームモニタは田の字の画面（4画面）となる。
- ・南浦和～蒲田間については、羽田空港アクセス線工事や設備が出来ていない駅もあるのでツーマン運転としている。
- ・運転士の乗務区間については、現在列車ダイヤが決まっていないので、どのように作成するか未定である。